

## 領域 10 インフォーマルミーティング議事録

司会進行：寺内先生（領域代表）、書記：森川（連絡委員）

日時：2020年9月10日（木）18：00-18：50

会場：オンライン（zoom）

出席者：23名（寺内、李、池田、齋藤、栗原、安井、伊藤、吉田、佐藤、狩野、秋葉、小野、真中、西谷、石井、川名、竹下、田尻、土田、藤原、符、湊、森川 順不動、敬称略）

### 1. 領域委員会報告

2020/5/8にオンラインにて開催された領域委員会に関する報告がされた。秋季大会での招待講演、シンポジウム等の審議について、若手奨励賞の各領域の受賞上限数について、大会の英語化について等が報告された。

また、大会における企画提案の種類が紹介され、大きなプロジェクトが立ち上がった際など、共催シンポジウムや共催企画講演の積極的な提案が求められた。

### 2. 賞の推薦依頼状況等

若手奨励賞、論文賞、米沢富美子賞について、申請状況や締切日程について確認した。積極的な推薦が求められた。

### 3. 学生優秀発表賞について

この秋から施行された規則が確認された。今秋季大会にて各分科に申請された件数、状況が報告された。

### 4. 第77～78期代議員候補者の推薦について

次期代議員について、各分科から1名の推薦が求められた。本部への提出期限は10/30（金）である。4名のうち3名を領域10からの推薦、残り1名を立候補とする旨が確認された。

### 5. フォノン分科のキーワードについて

フォノン分科運営委員の小野先生より、フォノン分科のキーワードの変更と追加について提案がされた。発表件数向上のために、新たなキーワードが提案さ

れた。

## 6. 誘電体分科 IM からの報告

誘電体分科 IM において、次々期運営委員に岡山大学の狩野旬先生が承認された旨の報告がされた。学会への要望として、オンライン開催による収支の変化と、プログラム冊子 pdf の置き場所を分かりやすくする旨の提案があった。

## 7. 代表、副代表、運営委員

次期領域副代表について。格子欠陥分科より提案がかつてあったが、ご本人に改めて承諾の確認をすることとした。

代議員については各分科より 1 名ずつ選出することとする。

誘電体分科の次々期運営委員：岡山大 狩野旬先生

X線・粒子線分科の次々期運営委員：物性研 川名大地先生

フォノン分科の次々期運営委員（メールにて追加）：東大工 志賀拓磨先生  
を確認した。格子欠陥分科については期日までに選出が求められる。

## その他

概要提出率の報告がされた。

（西谷先生）当日の資料では領域 10 からの現代議員に田口昇先生（格子欠陥）が含まれていなかったが、過去のメールやり取り、資料を確認したところ、田口先生が立候補として参加していることが分かった。

（吉田先生）次々期副代表についての確認をしていただくこととなった。

（伊藤先生）中性子・ミュオンサブ分科では、中性子担当とミュオン担当がいるため、正式な次々期運営委員は川名先生であるが、ミュオン担当として竹下先生が参加することが了承された。

（符先生）学生優秀発表賞の評価シートは、現行のものが正式であるとのこと、今後連絡委員より毎回そのフォーマットを各運営委員に通知することとした。